

中島村第5次総合振興計画

CONCEPT①

安全で安心して暮らせる村づくり

日常的な防災・防犯対策から
急な自然災害にも強い村を目指して

2011年に発生した東日本大震災のように、近年は想定をはるかに超えた大地震や大型台風、豪雨災害などにいつ見舞われるかわかりません。本村ではこうした自然災害から村民を守り、被害を最小限に食い止めるために、防災教育や防災訓練による防災意識の高揚、正確な情報伝達や共助による防災体制の充実、斜面や排水路の整備、河川改修などの災害対策を早急に進め、突然やってくる自然災害にも強い村づくりに努めます。

また、こうした非常時以外の

日常生活においても村民が安心して暮らせるよう、消防施設の更新や消防団員の確保に努めるとともに、村外勤務者の多い地域には自主防災組織への支援を行い、地域の消防力を高めます。

安全・安心な地域づくりを進めていくためには、防犯体制の強化や交通安全対策が欠かせません。そこで本村では、村民の防犯・交通安全意識を高めるとともに、防犯灯や防犯カメラ、カーブミラーやガードレールの整備を進め、この分野の対策強化に努めます。



水害に備えた水害演習



消防団による火災防御訓練



「火遊びはしません」幼年消防入団式



交通安全をPR

中島村第5次総合振興計画

CONCEPT②

村民総参加による村づくり



地域のゴミ拾い活動



行政座国会



交流イベント「中島村いきいきフェスタ」



毎月発行している広報紙

村民と行政の得意分野を活かした
村民総参加の村づくりを目指して

地域の課題を解決していくためには、自分たちの地域は自分たちの手でより良く!という住民の意識改革が欠かせません。

そこで本村では、地域が取り組むべきこと、行政が取り組むべきこと、地域と行政が協働で取り組むべきことを住民との話し合いの中で仕分けし、役割分担と共に助による村民総参加の村づくりを進めています。その中核となるのが地域の絆を再構築するための地域コミュニティの活性化や教育・福祉・文化などに関連したボランティア団体へ

の支援活動、次代を担う人材の育成や国内外の交流活動などで、それぞれの得意分野を活かしながら、住民主体の村づくりを目指します。

また、広報紙やネットワークサービスなどを使って行政情報や村の取り組み、村民の活動などを分かりやすく、リアルタイムに発信するとともに、より効率的で効果的な行政サービスを提供するための行政改革の推進や、適切かつ公平な課税・徴収による財政の健全化に努めます。



中島村第5次総合振興計画

CONCEPT③

子どもを育み生涯学べる村づくり

子育てがしやすく生涯にわたって
学ぶ環境が整った村を目指して

次代を担う子どもたちは村の宝です。本村では、多様化するニーズに合わせて子育て支援や子育て環境を整備するとともに、子育て家庭への負担軽減や幼児教育の充実を図り、子どもを持つすべての親が住み慣れた地域の中で安心して子育てができる環境を行政、地域住民が一丸となって整備します。

学校教育においては、子どもたちが安全な環境の中で安心して学べるよう、充実した学校施設を整備するとともに、児童生徒一人ひとりに合った個別指導

や体験学習などを通して学力の向上と豊かな心を育み、学校・家庭・地域社会が連携することで地域資源を活かした教育支援体制の確立を目指します。

また、生涯学習にも力を入れ、多様化する学習ニーズに応じた環境整備やサービスの向上に努めるとともに、文化財の保護や伝統文化の継承を進めていく中で村民の相互交流や豊かな地域づくりを目指します。

さらに体力の向上・人格形成・健康長寿の礎となるスポーツ活動を積極的に推進します。



「ふれあいの家」で足湯を楽しむ子どもたち



健やかで元気な子どもたち



中学生の職場体験学習



パソコン教室



中島村第5次総合振興計画

CONCEPT④

誰もがいきいきと生活できる村づくり



住み慣れた地域で誰もが健やかに
いきいき暮らせる村を目指して

たとえ高齢になっても、障がいを持って毎日いきいきと暮らしたい。これはすべての人の願いです。そこで本村では、村民の健康づくりに関する支援体制を強化するとともに、2011年の原発事故による放射線対策にも力を入れ、健康不安の解消に努めます。

福祉サービスにおいては、住民同士が互いに見守り合い、助け合う地域福祉の向上に努めるとともに、高齢者も障がい者(児)も住み慣れた地域の中でいきいきと暮らせるよう関係機関

との連携を強化し、誰もが本村に暮らして良かったと思える高齢者および障がい者福祉の向上を目指します。

また、介護保険サービスをより充実させるとともに、救急医療体制の確立や地域医療の連携・強化、国民健康保険の円滑運営などにも努めます。

環境分野においては、ごみの減量化やリサイクル、環境美化、美しい景観の保全、再生可能エネルギーの利用などをさらに進め、地球環境にも配慮した村づくりを目指します。



楽しみながら健康アップ



高齢者によるグランドゴルフ大会



保育所の子どもたちとデイサービスの交流



心と体も健康チェック

中島村第5次総合振興計画

CONCEPT⑤

快適で住みよい村づくり

快適な生活環境と緑豊かな自然環境が調和した住みよい村を目指して

緑豊かな田園地帯が広がる美しい景観は本村の財産です。快適な生活環境を提供するための「開発」と美しい自然環境を守るために土地利用を推進するとともに、地域のニーズに合わせた道路網の整備や交通弱者の方々の足として気軽に利用できるデマンド交通の利便性向上に努めます。

上下水道においては、施設の維持管理や更新に努めるとともに、下水道から排出される汚泥の減量化を目指します。

また、本村のシンボルであり、村民の憩いの場として親しまれている「童里夢公園なかじま」をはじめ、各地域に点在する農村公園の適性管理と整備を進めるとともに、その地域の特色やニーズを反映させた新たな利用方法や魅力の創出に努めます。

住環境においては、高齢になっても安心して住み続けられるよう住宅のバリアフリー化を支援するとともに、若い世代の定住化を図るための新たな分譲地の造成などを進めます。



黄金色の田園風景



村が分譲した「浦原ニュータウン」



村民の足となる「ふれあいタクシー」



住宅新築時や子どもの出生時に記念樹を交付

中島村第5次総合振興計画

CONCEPT⑥

地域の活力を生かした村づくり



県内でも美味しいと評判の中島村の米



地元産野菜等を販売する「青空市」



商品開発にも力を入れている地元商店



村民の雇用の場である地元産業

特産品の開発と産業の6次化で活力と魅力あふれる村を目指して

地域発展の基盤になるのが産業の活性化です。本村では、基幹産業である農業のさらなる発展を目指し、新たな作物のブランド作りや商品開発、直売所の開設支援や産業の6次化、後継者(新規就農者)の育成や集落営農事業の支援などを積極的に行い、魅力と活力あふれる農業の振興を目指します。

商工業においては、多様化する消費者ニーズに対応した商店づくりや商工会による各種イベントの開催、買い物弱者への移動販売や送迎サービスの支援などを行うとともに、新たな雇用を創出するためのオーダーメード方式の企業誘致にも村が全面的にバックアップし、地域の活性化と地元での雇用確保を目指します。